

平成29年4月18日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会  
(公印省略)

### 麻疹（はしか）診療について

標記について、大阪府より連絡がありました。

今年1月から4月5日までに全国で99例の麻疹患者が発生しており、大阪府内でも、4月以降、保健所への報告例も含め、既に3例の麻疹患者（20～30歳代、直近の渡航歴なし）が発生していることから、麻疹の可能性を念頭においた対応の徹底を図るため、以下の内容の周知を依頼するものです。

つきましては、本件に関しまして、貴会におかれましてもご了知のうえ、貴会管下医療機関等へのご周知方ご高配のほどお願い申し上げます。

- ①「発熱」と「発疹」のある患者に対しては、麻疹も疑ってご診療ください。
- ②診察の際には、以下を参考にご留意いただき、麻疹疑い患者への対応の際にご活用ください。
- ③麻疹患者と診断の際には、直ちに最寄りの保健所へ届出いただきますようお願いいたします。

#### 【参 考】

- 大阪府ホームページ
  - ・大阪府保健所（政令中核市を除く）における麻疹陽性者の概要  
「麻疹（はしか）について」→「大阪府内の発生状況について」  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/hasika.html>
  - ・「医療機関のみなさんへ（麻疹診療についてのお願い）」  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/index.html>
  - ・大阪府感染症情報センター（全数疾患の報告数を毎週更新）  
<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/surv17/zen14.html>
- 医療機関での麻疹対応ガイドライン（第六版：暫定改訂版）  
[http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/guideline04\\_20160526.pdf](http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/guideline04_20160526.pdf)
- 麻疹Q & A（最終改定：平成24年4月21日）  
<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/hashika/index.html>

大阪府医師会地域医療1課（担当：加藤）  
TEL:06-6763-7012

## 大阪府保健所(※)における麻しん(はしか)陽性者の概要

(2017年4月17日更新)

(※)大阪府保健所とは、政令市(大阪市・堺市)、中核市(高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市)を除く、池田・吹田・茨木・寝屋川・守口・四條畷・八尾・藤井寺・富田林・和泉・岸和田・泉佐野の12保健所のことをいう。12保健所の所管区域等については、下記ページをご参照ください。

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikansen/hokensyo/syozaichi.html>)

No	診断週	性別	年代	居住地	発症日	遺伝子型別	予防接種歴	海外渡航歴
1	14	女	20	大阪府内	3月29日	D8	あり	なし
2	15	男	30	大阪府内	4月2日		あり	なし
3	15	女	30	大阪府内	4月15日		あり	なし

空欄の箇所については、現在確認中ですので、確認取れ次第、公表します。

政令市・中核市を含む大阪府全体の情報については、大阪府感染症情報センターにお問い合わせください。

医 対 第 1237 号  
平成 29 年 4 月 17 日

一般社団法人 大阪府医師会長 様

大阪府健康医療部長

麻疹（はしか）診療について（周知依頼）

日頃より、本府の健康医療行政の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、今年 1 月から 4 月 5 日までに、全国で 99 例の麻疹患者が発生しております。

大阪府内でも、4 月以降、保健所への報告例も含め、すでに 3 例の麻疹患者（20～30 歳代、直近の渡航歴なし）が発生しています。

つきましては、麻疹の可能性を念頭においた対応の徹底を図るため、貴会会員に対し、以下の内容の周知をお願いします。

<お願い>

- ・「発熱」と「発疹」のある患者に対しては、麻疹も疑ってご診療ください。
- ・診察の際には、以下を参考に御留意いただき、麻疹疑い患者への対応の際に御活用ください。
- ・麻疹患者と診断の際には、直ちに最寄りの保健所へ届出いただきますようお願いいたします。

<参考>

- ・大阪府保健所（政令中核市を除く）における麻疹陽性者の概要  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/hasika.html>  
「大阪府内の発生状況について」をご確認ください。
- ・添付資料「医療機関のみなさんへ（麻疹診療についてのお願い）」（H29 年作成）  
下記の大阪府ホームページにも同じ資料を掲載しています。  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/index.html>
- ・大阪府感染症情報センター（全数疾患の報告数を毎週更新）  
<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/surv17/zen14.html>

大阪府健康医療部保健医療室  
医療対策課  
感染症グループ 西野・折井  
TEL 06-6944-9157 (ダイヤル)  
FAX 06-6941-9323

## 医療機関のみなさんへ（麻疹診療についてのお願い）

大阪府健康医療部保健医療室医療対策課

### 近年の麻疹発生状況

麻疹は2008年から5類全数把握疾患となりました。2009年以降の報告数は2008年と比べ大幅に減少しており、医療機関で診療を行う機会も減少しています。(P.2 図1)

また、患者の年齢層も20歳以上の症例が多くみられます。(P.2 図2)

### 診断にあたっては

#### 1. 発熱と発疹のある患者では麻疹も疑ってください

国内での発生も少なくなりましたが、輸入感染例のみならずここからの国内感染例もしばしばみられる状況です。また、麻疹は非常に感染力が高い病気ですので、診断が遅れますとそこから感染が広がる恐れがあります。できるだけ、早く診断していただけますよう「発熱」と「発疹」のある患者に対しては麻疹も疑ってご診療ください。また、患者の渡航歴もご確認ください。

#### 2. 診断の進め方・保健所との連携について

- ① 麻疹ワクチン接種歴の確認をしてください。できるだけ母子手帳等の記録による確認をお願いします。(接種歴ありの場合でも修飾麻疹の可能性もあるため慎重に診療をすすめてください)
- ② 麻疹検査（麻疹特異的 IgM 抗体検査（EIA 法）及び咽頭拭い液、血液（EDTA 入り）、尿の3点セット）については、『医療機関での麻しん対応ガイドライン』の「2016年改訂：最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方」を参照ください。保健所から検体を地方衛生研究所へ搬送した結果は、搬送翌日頃に判明いたしますので、保健所からご報告いたします。
- ③ 患者さんへの指導として、麻疹かどうか判明するまで自宅療養を指示してください。また、合わせて保健所から連絡がある旨をお話ください。
- ④ 麻疹が確定した場合、保健所に発生届による届出を行い、保健所と連携しながら、患者との接触状況把握・健康観察など感染拡大防止対策を行ってください。

#### 3. 他の医療機関へ紹介する場合

事前に麻疹疑いがある患者である旨をお伝えください。

#### 4. 普段から

医療機関で働く職員の麻疹ワクチン接種歴を母子手帳などの記録により確認していただき、1歳以上で2回の麻疹含有ワクチン接種歴の記録を本人と医療機関の双方で保管する。また、罹患歴のある職員は、麻疹抗体価を測定し、罹患歴を検査により確認しましょう。なお、記録によって確認できない者、罹患歴を問わず抗体を保有していない者（記憶違いの可能性もある）には、麻疹含有ワクチンの接種をお願いします。

麻疹の疑いのある患者は速やかに別室へ誘導・隔離できるよう準備していただくなど、その他の対策については、医療機関での麻疹対応ガイドラインをご参照ください。

図1) 2008年～2016年の大阪府内麻疹患者数の推移

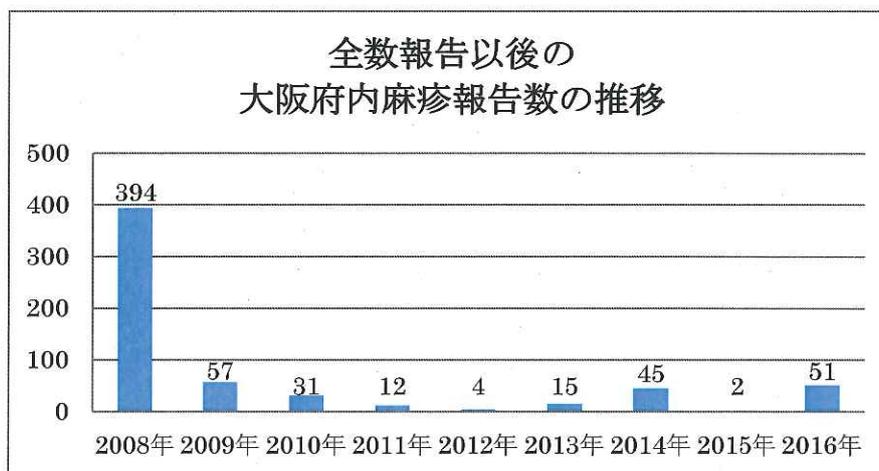
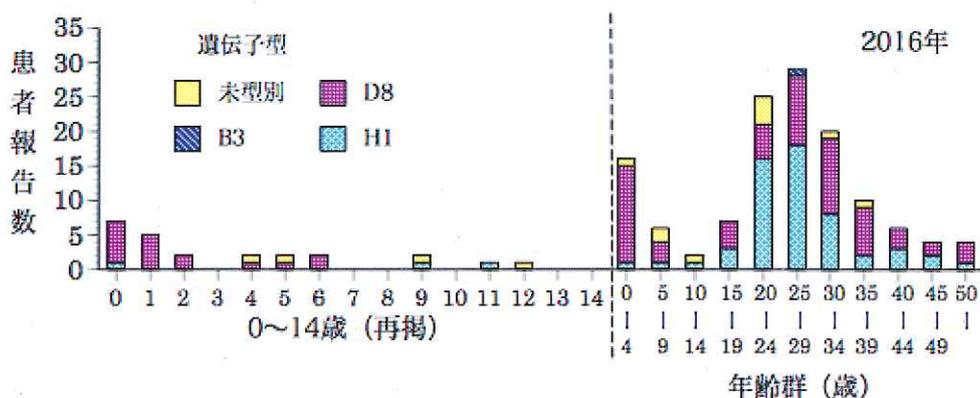


図2) 麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布 2016年

(2017年1月11日現在報告数) 国立感染症研究所 IASR より引用  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html>



参考

- 国立感染症研究所：2016年改訂：最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方  
<http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/pdf01/arugorizumu2016.pdf>
- 国立感染症研究所：麻疹のサイト  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html>
- 国立感染症研究所：医療機関での麻疹対応ガイドライン（第六版：暫定改訂版）  
[http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/guideline04\\_20160526.pdf](http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/guideline04_20160526.pdf)
- 大阪府内の麻疹報告数の情報：大阪府感染症情報センター 今週のトピックス  
<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/surv17/surv01.html>

作成：平成29年1月 大阪府健康医療部保健医療室医療対策課